

## 東日本大震災により被災した釜石港で環境パトロール (甲子川・小川川流域保全の会)

平成25年3月6日(水)、甲子川・小川川流域の「持続可能な地域づくり」に資するための環境パトロール事業を定期的に行っている甲子川・小川川流域保全の会会員、行政関係者による釜石港の環境パトロールが行われました。

当所担当者から、東日本大震災の津波被害状況、釜石港の復旧について説明し、参加者からは、津波の規模や防波堤の構造、防波堤が破損したメカニズムについての質問が出るなど熱心に話を聞いていました。

また、釜石港内見学では、防波堤としての機能が失われた構造物(ケーソン)の撤去状況や新しいケーソン製作などの様子、さらに海域の状況を確認することが出来て、津波防災や今後の河川環境のあり方を考えるうえで勉強になったと話をしてくれました。



概要説明、及び質疑応答状況



船上からの見学状況

問い合わせ：東北地方整備局 釜石港湾事務所 企画調整課  
TEL0193(22)9118 Info-Kamaishi@p.thr.mlit.go.jp